

小倉百人一首二十四番



かんけ

意味

今回の旅は色々とする事があつて忙しく、
神様へのお供え物を持つてくる事ができなかつた
そのかわりに手向山の美しいもみじの葉をお供えいたします
どうか神様、気持ちだけでもお受け取り下さい

読み

このたびはぬさもとりあへず手向山
もみぢのにしきかみのまにまに

このたびはぬさもとりあへず手向山
紅葉のにしき神のまにまに 菅家